

とっとり退職者連合

速報第 69 号 2022 年 11 月 4 日

鳥取退職者連合

〒680-0847 鳥取市天神町 30-5
TEL (0857) 26-6605・FAX (0857) 26-6615
発行人・山田敏明 編集人・西村一秋

鳥取退職者 連合発

■元気いっぱい◎ボールを追いかける！ -「第 26 回グラウンド・ゴルフ大会」開催-

10 月 26 日(木)、前日の大荒れの天気はおさまったものの、明け方は少し雨が降って道がぬれていた。しかし、「これからは晴れていく」という天気予報を信じ、中部地区協議会役員〈以下「中部地区協」〉を中心とした実行委員会役員は早朝より準備に取りかかった。

選手のみなさんもぞくぞくと広場に集まり、総勢 141 人の参加のもと「第 26 回グラウンド・ゴルフ大会」を行った。

参加状況 ・選手 ※団体戦 24 チーム(6組織/120 人) ※個人戦 134 人(8 組織)
【NTT労組・JP労組・自治退・JR西労組・退女教・UA ゼンセン・私鉄日ノ丸・鳥退教】
・スタッフ 7 人【鳥取退職者連合幹事(兼中部地区協役員を含む)・連合鳥取】

開会式

平田義人幹事(中部地区協事務局長)の司会で開会式がはじまった。

最初に主催者を代表して、山田敏明会長が「コロナ禍はまだ続いているが、お互いに注意しながら交流を深めあい楽しもう」とあいさつした。

続いて、来賓として地元北栄町の手嶋俊樹町長や、鳥取退職者連合の活動にご理解とご協力をいただいている福祉・事業団体のみなさんから一言ずつごあいさつをいただいた。湯原俊二衆議院議員秘書が湯原議員からのメッセージを代読、また、連合鳥取推薦の伊藤保県議会議員、興治英夫議員も駆けつけ、来年 4 月施行の鳥取県議会議員選挙(統一地方選挙)への支援を訴えた。私たちの仲間でもあり、連合鳥取推薦の福井康夫倉吉市議会議員からも激励の言葉をいただいた。

その後、山部秀樹中部地区協副会長から協議説明、磯江悦志中部地区協副会長から表彰の説明があり、早速、広いグラウンドで競技をスタートした。



あいさつする山田敏明会長 手嶋俊樹町長

○来賓(写真上/左から)

福井康夫 倉吉市議会議員
松崎浩哉 こくみん共済 coop 鳥取推進本部本部長
西村裕生 中国労働金庫鳥取県営業本部本部長
小灘俊朗 湯原俊二衆議院議員秘書
興治英夫 鳥取県議会議員
伊藤 保 鳥取県議会議員
手嶋俊樹 北栄町長



開会式の様子



元気いっぱいゴールを狙います！

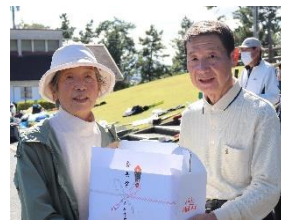
表彰式

競技が終わった後、選手のみなさんは久しぶりに会う旧友と、競技の様子や昔話、近況などを話しながら昼食(弁当)を食べ、集計作業が終わるのを待っていた。昨年はこの時間に大雨が降り、狭いテントの下に肩を寄せ合っていたが、今年は心地よい風の中、待つことができた。

集計作業が終わり、早速、表彰式に移り、団体の部と個人の部の上位入賞者の表彰など、順次発表があった。

なかでも、当日参加の中で一番の最高齢者への「会長賞」と、10月8日が誕生日の選手への「当日賞」、そして、10位毎の「飛び賞」とは別に準備された「特別賞(18本)」として北栄町特産のメロン2セットが準備されており、思いがけない贈り物を手にすることができた選手は満面の笑みで受け取っていた。

※同打数の場合は、ホールインワン、2打、3打の数と年齢順で順位を決定。**最高齢の幸松智子さん(JP)**



【団体の部】

5人合計打数 ホールインワン

優勝	情報労連・東部・A	201 打	4 本
準優勝	私鉄日ノ丸退協・倉吉 F	206 打	1 本
第3位	自治退・県職中部 A	208 打	2 本

【個人の部】

合計打数

優勝	前谷 志子 (私鉄日ノ丸)	35 打
準優勝	東本 健 (自治退)	37 打
第3位	岩本富士夫 (JP労組)	37 打

※3位までの全員、ホールインワンは1本でした



左から/団体優勝(情報労連)・準優勝(私鉄日ノ丸)・第3位(自治退)のみなさん、個人優勝の前谷さん(私鉄日ノ丸)

成績【団体の部】

順位	チーム名	合計打数	ホールインワン	順位	チーム名	合計打数	ホールインワン	順位	チーム名	合計打数	ホールインワン
優勝	情報労連・東部・A	201	4	第9位	UAゼンセンA	218	1	第17位	JP労組伯耆中部・A	237	2
準優勝	私鉄日ノ丸退協・倉吉F	206	1	第10位	NTT・中部・東部連合	218	1	第18位	JR西労組倉吉地区退協A	237	1
第3位	自治退・県職中部A	208	2	第11位	情報労連・西部・A	219	1	第19位	UAゼンセンB	245	0
第4位	私鉄日ノ丸退協・米子B	208	1	第12位	JP労組因幡 A	229	2	第20位	私鉄日ノ丸退協・米子D	247	1
第5位	JP労組伯耆中部・B	214	2	第13位	私鉄日ノ丸退協・鳥取E	230	1	第21位	JR西労組・鳥取米子B	248	1
第6位	NTT情報労連・中部・B	215	1	第14位	JP労組伯耆西部・A	232	2	第22位	私鉄日ノ丸退協・米子C	249	0
第7位	NTT情報労連・中部・A	215	0	第15位	JP労組伯耆中部・C	235	1	第23位	私鉄日ノ丸退協・倉吉G	253	0
第8位	私鉄日ノ丸退協・米子A	218	2	第16位	JR西労組・鳥取米子A	236	2	第24位	JP労組因幡 B	261	0

※今回の大会にも、連合鳥取から参加者全員に飲み物2本セットと、(一財)鳥取県労働者福祉協議会、中国労働金鳥取営業本部、こくみん共済 coop 鳥取推進本部から賞品をご提供いただいた。

「全県学習会 (9/30)」 感想

鳥取退職者連合 事務局長 西村一秋

鳥取退職者連合は9月30日、第30回定期総会を開催した。

(機関紙「とっとり退職者連合(速報第68号)」で報告済)

今回は、「全県学習会」を3年ぶりに開催することができました。

演題を「私たちが次世代へ継承すべき社会とは」として、講師は日本退職者連合の 早川行雄副事務局長(次世代継承委員会主査)にお願いした。

講演内容は(速報68号裏面)に記載されているので重複を避けるが、早川さんは一言でいうと「生存権(社会権)と自由権の尊重」とまとめられた。「それは、日本国憲法で保障されている権利で、労働運動、社会運動の原点であり、そのことを再確認して、現実社会の様々な問題を解決していく必要がある」と訴えた。

高齢者が全人口の3割を占めている現在、若者が未来に希望が持てる社会を実現するための一翼を担うことが、労働運動、社会運動の歴史と経験を授かった退職者連合の使命であると感じた。

**鳥取市
議会議員
選挙** 11/20(日)
投票日

投票に行こう!

あなたの1票が市政の未来を決める。

11月14日(月)~11月20日(日)
毎日が投票日です!

投票日当日に投票に

いけない方は
「期日前投票」を
活用して
投票しましょう

